

## 必須講座

第1回 29名の方に受講いただき、その内9名が全受講されましたので、修了証をお渡しいたしました。

こどもの世話

### 「こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくり」

令和4年  
7月5日  
火

講師 市健康政策課 保健師 屋葺百合香さん

年齢別に危険な場所の確認方法や安全な環境づくり、最近の子育て事情について教えていただきました。山口県の教育者が長年の経験をふまえてまとめられた子育て四訓「乳児期はしっかり肌を離すな、幼児期は肌を離せ 手を離すな、少年期は手を離せ 目を離すな、青年期は目を離せ 心を離すな」より、成長には心とからだのバランスが大切だと知ってみなさんうなずかれていました。



こどもの栄養と食生活

### 「こどもの栄養と食生活」

令和4年  
7月5日  
火

講師 市健康政策課 栄養士 池田典子さん

食中毒の主な種類や原因とそれぞれの予防方法を学びました。食べる量の目安(1食分)を簡単に確認できる方法として、食べる人の手のサイズで、たんぱく質は片手の手のひらに収まるサイズ、炭水化物(糖類)と野菜はそれぞれ両手で持てるサイズ、果物は1日あたりこぶしサイズと教えていただきました。



保育の心

### 「育児支援者としての心構えと親子との関わり方について」

令和4年  
7月6日  
水

講師 市幼児教育推進課 こぼと保育所 副所長 月岡薫さん

関わり方で大切なのは、保護者に対しては、①しっかりわかりやすい言葉で②具体的に③肯定的な言葉で伝えるように心がける。こどもに対しては、こうしてほしいと思ったことをこどもや年齢に合わせた言葉を使い、危険な時は、毅然とした態度で伝える。と教えていただきました。



安全・事故

### 「事故対策講習会」

令和4年  
7月6日  
水

講師 NPO法人C・キッズ・ネットワーク 酒井富美子さん

年齢別にこどもの事故事例や対処法を学び、視野体験メガネでこどもの視野を体験しました。「思っている以上に危険が多いことがわかりました」「こんなに大人とこどもでは見え方が違うとは想像していませんでした」「5年前に学んだことを思い出しながら再び学ぶことが大切だと思いました」と声が届いています。



心の発達とその問題

### 「こどもの障がいの種類や特徴について」

令和4年  
7月7日  
木

講師 市こども発達支援センター 職員 北谷由美さん

発達障害の3つの種類(自閉症スペクトラム・学習障害・注意欠陥多動性障害)やその特徴について教えていただきました。こども発達支援センター(通称あすばる)の中で、体験保育(たんぼぼ)・児童発達支援(カルミア・つじ・きぼう)のそれぞれの様子や役割などを詳しく知ることができました。



心の発達とその問題

### 「障がいのあるこどもとの関わり方について」

令和4年  
7月7日  
木

困っているのはこどもだけでなく、お母さんも、お父さんも困っているということを理解して、障がいの有無にかかわらず、違っている部分を認め、わかりやすい言葉で関わるよう心がけることが、社会で共に生きることに繋がると教えていただきました。



安全・事故

### 「乳幼児の緊急救命講習会」

令和4年  
7月9日  
土

講師 イタミライフキーパー 応急手当普及員 宮崎涼二さん 吉川潔志さん

今回は2人の応急手当普及員さんに手厚くご指導いただきました。心肺蘇生の実習では手や腕や肩や足などの体の使い方を教わったり、119番通報をした時にどのように伝えるか一人ずつやってみたり、「AEDがもしなかったらどうしたらいいですか?」「出血していたら心肺蘇生はどうしたらいいですか?」等、不安な点を質問されていました。



子育て支援サービスを提供するために

### 「実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について」

令和4年  
7月10日  
日

講師 育児ファミリー・サポート・センター アドバイザー

実際に援助を行っていただくために、手順や現在のコロナ禍での援助活動の様子やファミサポの預かりが行えない状況や実際の料金の計算などを説明しました。この講座が最終だったので、全受講の方は、ご自身の援助可能な内容を用紙に記入し、その場で提出していただきました。



## スキルアップ講座

### 「ファミリーあんしん防災講座」

講師 イタミライフキーパー 防災士 宮崎涼二さん

令和4年 9月17日(土)

すべての防災対策を行うことは難しいので、各部屋に1か所安全な場所を確保し、まずは出来ることから始めて、自分の命を守ることで家族の命を助けることができると学びました。家具のドアにセンサーを付けることによって揺れを感知しドアが開かないようになる実演を見て、参加者のみなさんから「わあ〜!」と声があがっていました。



### 「こどもの生きる力を育むあそび」

講師 ドコデモ 榎本英樹さん

令和4年 10月30日(日)

コロナ禍に入り一層こども自身の体験不足が進んでいる今、あそび(ゲームやマジックやクイズや手作りおもちゃなど)を通して、笑い・くやし・共感・やる気・会話・教えるなど体験をする事が生きていく力につながると教えていただきました。また、ゲームに入るコツやこどもの心の扉を開く方法やアイデアも教えていただき、子育てや援助活動に「すぐに取り入れます」と多数声が届きました。



## スキルアップ講座のお知らせ

～ご参加を心よりお待ちしております～

令和5年  
2月2日  
木  
10:00~12:00

### こどもの症状別ケアと大人の健康管理

自宅でできるこどものケアや体組成計で保護者や援助者の健康状態を確認し、健康管理の方法を教わりませんか・・・

受付は令和4年  
12月15日(木)  
からです

場所/いたみいききプラザ3階 会議室1  
講師/市健康政策課 保健師  
定員/15名(先着順)  
託児/10名(先着順、要予約) 1歳以上就学前 1人 300円 ※0歳児は同室不可  
申込/育児ファミリー・サポート・センター TEL 772-4560